

## 調査結果

2020.5.27 中間報告

- 1 名称 【養護分科会】新型コロナウイルスの影響に関する調査
- 2 対象 東京都高齢者福祉施設協議会 養護分科会 会員施設 32 か所
- 3 期間 令和2年5月14日(木)～令和2年5月25日(月)
- 4 目的 新型コロナウイルスの影響による高齢者福祉施設の現状・課題を明確化し、必要な支援が得られるよう関係各所へ要望をあげる。
- 5 回答方法 ウェブ入力フォームでの回答
- 6 回答数 28 か所(回答率 87.5%)
- 7 問合わせ先 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当  
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1  
TEL 03-3268-7172 FAX 03-3268-0635  
メール kourei@tcsw.tvac.or.jp

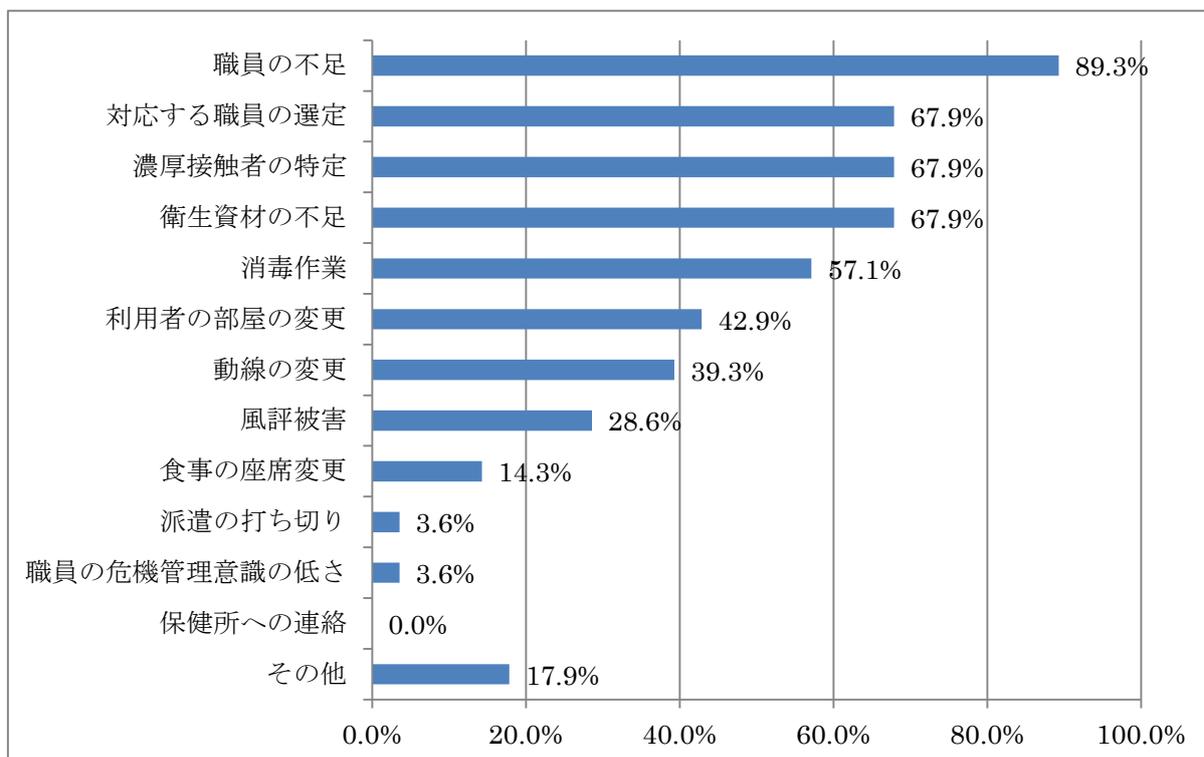
## 1. 施設基本属性

施設名	定員数	ショートステイ の有無（床数）	運営形態	所在地
聖母ホーム	50	無	民設民営	新宿区
日の基青老閣	100	無	民設民営	北区
高砂園	140	有(空床活用)	民設民営	葛飾区
江東園	50	有(13)	民設民営	江戸川区
長安寮	85	無	民設民営	江戸川区
浴風園	205	無	民設民営	杉並区
養護老人ホーム池上長寿園	60	無	民設民営	大田区
白寿荘	168	有(2)	民設民営	目黒区
友愛ホーム	70	無	民設民営	世田谷区
美山苑	110	有(2)	民設民営	八王子市
新浅川園	50	有(4)	民設民営	八王子市
養護老人ホーム竹の里	160	有(6)	民設民営	八王子市
養護老人ホーム檜の里	200	無	民設民営	八王子市
高幡台老人ホーム	50	無	民設民営	日野市
合掌苑東雲寮	50	無	民設民営	町田市
弘寿園	50	無	民設民営	三鷹市
信愛寮	50	有(4)	民設民営	府中市
安立園養護老人ホーム	110	無	民設民営	府中市
偕生園	140	無	民設民営	昭島市
万世敬老園	180	無	民設民営	昭島市
吉祥寺老人ホーム	130	無	民設民営	武蔵野市
さくらコート青葉町	200	無	民設民営	東村山市
万寿園	150	無	公設民営	東村山市
東京老人ホーム	50	無	民設民営	西東京市
聖家族ホーム	80	無	民設民営	清瀬市
愛仁ホーム	130	無	民設民営	青梅市
聖明園曙荘	100	無	民設民営	青梅市
松楓園	100	無	民設民営	あきる野市

## 2. 新型コロナウイルスの影響について

1) 新型コロナウイルス陽性者、または濃厚接触者が発生した場合、対応に困ることは何ですか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
職員の不足	25	89.3%
衛生資材の不足	19	67.9%
濃厚接触者の特定	19	67.9%
対応する職員の選定	19	67.9%
消毒作業	16	57.1%
利用者の部屋の変更	12	42.9%
動線の変更	11	39.3%
風評被害	8	28.6%
食事の座席変更	4	14.3%
職員の危機管理意識の低さ	1	3.6%
派遣の打ち切り	1	3.6%
保健所への連絡	0	0.0%
その他	5	17.9%

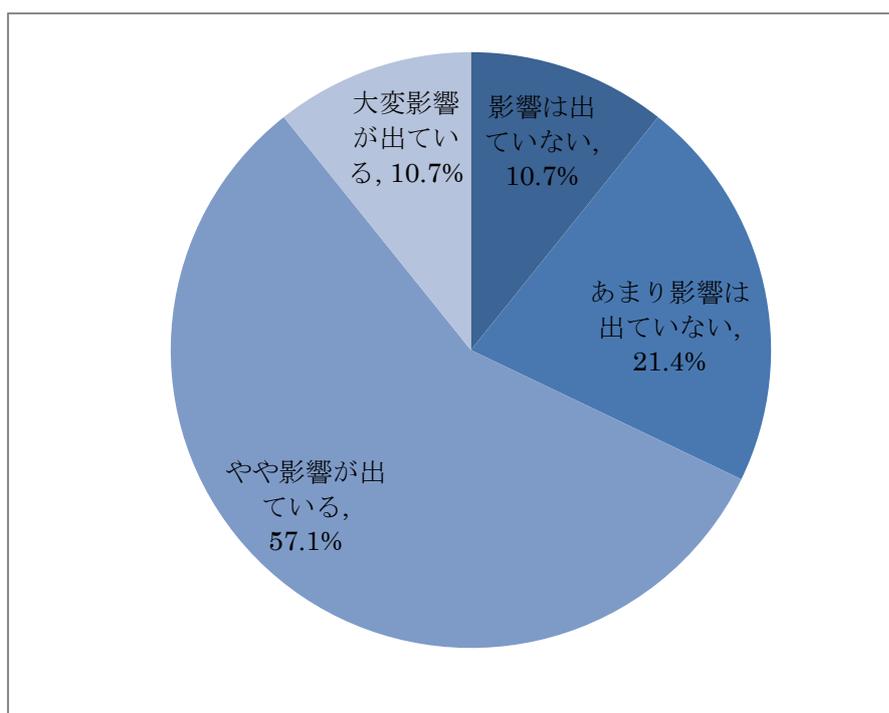


「その他」の内容

- ・併設施設への影響
- ・給食センターが機能しなくなる可能性が高い。全面的に外食に切り替えることにしている。
- ・相部屋が 9 床ある為陽性者が発生した場合、個室隔離が難しく、緊急非難部屋の確保、職員の宿泊所、職員の確保等々
- ・長期戦になれば衛生資材の不足が生じる。
- ・最小限に食い止めるには外部からの専門家の調査が必要である。
- ・自立の方が多く生活しておられ、部屋で自粛できずに、施設内又は屋外に出かけてしまう可能性がある。

2) 感染発生、感染対策などの影響により、サービス活動収支にマイナスの影響が出ていますか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
大変影響が出ている	3	10.7%
やや影響が出ている	16	57.1%
あまり影響は出ていない	6	21.4%
影響は出ていない	3	10.7%

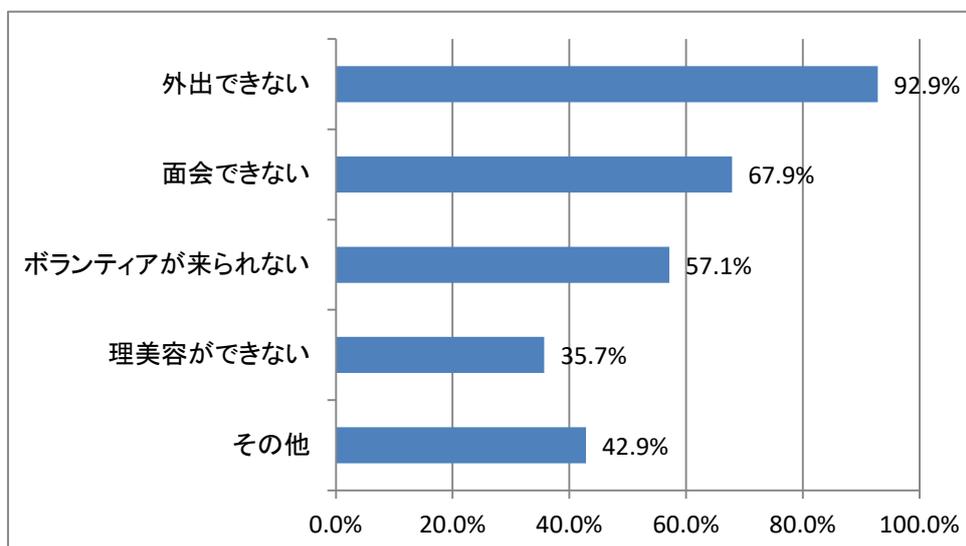


3) 利用者の方に影響はありましたか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
はい	28	100%
いいえ	0	0%

4) 設問 3) についてどのような影響ですか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
外出できない	26	92.9%
面会できない	19	67.9%
ボランティアが来られない	16	57.1%
理美容ができない	10	35.7%
その他	12	42.9%



「その他」の内容

- ・介護保険サービスが利用できない。
- ・動ける利用者に対しての制限によるストレス
- ・通院自粛、デイサービスの欠席により、ADLが低下している。
- ・お元気な方々なので、外出制限をしても外へ出て行ってしまう。
- ・生活用品、嗜好品など、職員が代行買い物を行っている。利用者、職員ともに不自由さ

閉塞感と戦っている。

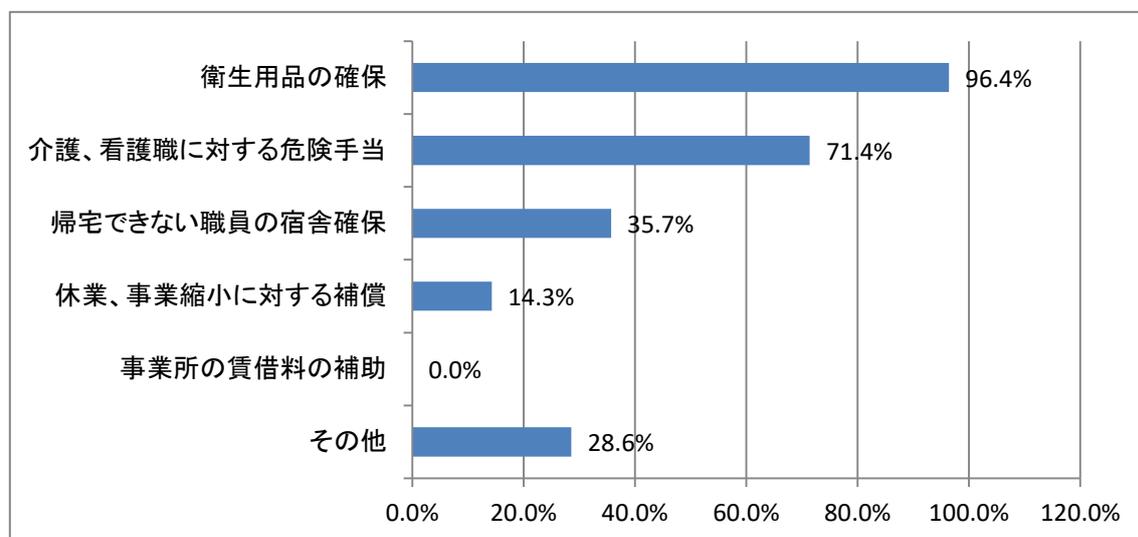
- ・リハビリ等受けられない事により、筋力の低下がみられる
- ・クラブ、行事の中止により、生活の中の楽しみがない。
- ・活動制限によるストレスや廃用症候群
- ・通院、緊急時以外外出禁止対応のため、付き添い、受薬代行、買物代行、銀行代行等々で職員の業務量が増大している。
- ・クラブ活動・行事活動の自粛
- ・介護が必要な方の訪問介護・通所介護が休止となり、少ない職員の人数で補っている。

職員の負担が多い。

- ・外出は全くできないわけではないが、自粛をお願いしている。
- ・買い物代行、病院代行、体調不良者入院（コロナ以外）

5) 現在、都・国・市区町村に望むこと何ですか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
衛生用品の確保	27	96.4%
介護、看護職に対する危険手当	20	71.4%
帰宅できない職員の宿舎確保	10	35.7%
休業、事業縮小に対する補償	4	14.3%
事業所の賃借料の補助	0	0.0%
その他	8	28.6%

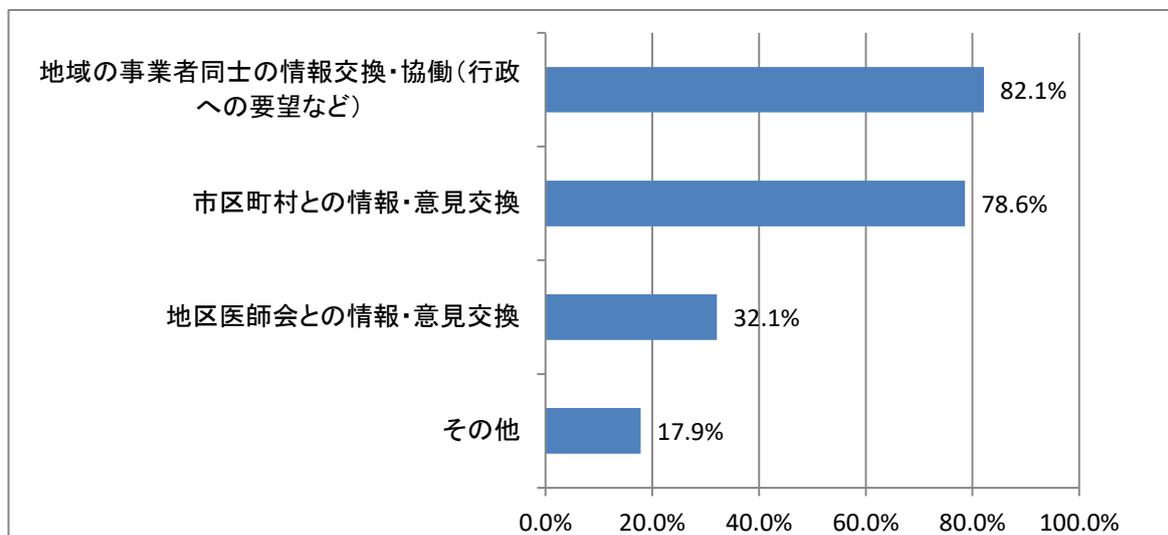


「その他」の内容

- ・老人福祉費の支払い期限延期や、各届出の期限延長等の柔軟な対応
- ・コロナ禍に依頼がある緊急保護者に対する医学的検査実施の徹底。所持金がないため、医療機関に受診できないと返答する自治体あり。養護施設の場合は、衛生的・栄養的にも不安定な方を受け入れることが役割としてある以上、措置区としての責任の中で、実施してほしい。
- ・介護保険制度の長期的な解釈の変更や運用の方法を示してほしい。
- ・一刻も早く、予防法、治療法、早期診断体制を確立していただきたい。
- ・介護保険施設だけでなく、入所施設である養護の職員全ての職種への補償。
- ・陽性者が、利用者、職員に万一発生した場合集団感染の恐れが高く、帰宅困難に備えて宿泊所の確保を是非強く要望する。
- ・定員割れが発生。入所の確保が出来ず収入が大きく減算となる。
- ・直接処遇職員の応援
- ・実際に施設で感染者が発生した場合の具体的な対応方法

6) 今後、事業者として必要とすることは何ですか

選択肢	回答数 (件)	全 28 件に 対する割合
地域の事業者同士の情報交換・協働（行政への要望など）	23	82.1%
市区町村との情報・意見交換	22	78.6%
地区医師会との情報・意見交換	9	32.1%
その他	5	17.9%



「その他」の内容

- ・医療機関との連携
- ・実際罹患者が出た施設の対応方法
- ・緊急時に、代替え職員の派遣手配、確保、応援体制を希望します。
- ・介護保険関係の情報は入ってくるが、養護老人ホーム関係のコロナウイルスに対する情報はない。
- ・市区町村との情報、意見交換、地域の事業者同士の情報交換、協働（行政への要望など）ともにすでに行っている。

### 3. その他ご意見等ございましたら、ご自由に記入ください

・新コロナウイルスに感染した利用者が出た場合に、勤務拒否する職員が出てくるのを危惧しています。職員によっては一人で高齢の親を抱えていたり、乳児や幼児の子育て中の者がいたり、職員が感染するリスクがある状態で、勤務をためらうといった職員の声が聞かれました。

・施設内での感染は発生していないが、発生した場合の対応への不安が大きい。

・職員がり患した場合が施設として最も対応困難になると思う。出勤できる職員が減少しかつ消毒作業に追われる。また、施設内で感染者が出た場合、利用者が契約している介護保険サービスが一定期間全面的に断られる可能性が高い。その場合要介護者のケアが滞り施設サービス全体が低下し維持できなくなる恐れを感じる。。

・感染予防の情報は東社協を始め、厚労省から情報提供がなされているが、実際に感染が発生した施設、病院の具体的な対応方法などの情報を入手したいです。

・予防や治療における安全安心な医療連携の整備を急務とし、施設を生活の場とする入所者と、その生活を支える職員を守るための補償をお願いしたい。

予防に備える衛生用品が十分に確保できるような対策を検討してほしい。"

不要不急の外出は自粛していただけるよう日々お伝えしていますが、ご利用者の「自立した生活」を支援する養護老人ホームにおいて外出制限は難しいです。施設を管理する側として要請ではなく、明確に「外出禁止」とすべきなのか、判断に悩みながら日々業務を行っています。

・現在は到底無理でしょうが、下火になったら、保健所の方の立ち入り等の視察があるとありがたいと思っています。

・要介護者が半数以上であり、介護を外部サービスに依存していたため、デイサービス中止の影響は特に利用者とスタッフの負担となっている。今後の新しい生活スタイルを考えたも施設内で対応できる人員基準の見直しを切に要望します。

・デイサービスを利用されている方が多いが、リスク対応として中止及び入浴の利用に限

定などを行っている。今後長期戦になることから様々な利用者の機能低下を最小限にしていくかが課題である。

- ・当施設では、施設内にコロナウイルスを絶対に持ち込ませない、高齢者施設崩壊の発生防止策として、外出、面会制限、施設内の徹底した消毒、マスク着用、入念な手洗い消毒、うがい、検温等を実施して、水際で防止する事で全力で取り組んでいる。

- ・発熱者が出た場合、保健所と円滑に連絡が取れるか心配。

- ・職員に感染者が出た場合、どの程度機能を維持できるかわからない不安がある。"

- ・2-4) 利用者の方への影響は、全ての項目が該当します。

- ・感染者が発生した場合、迅速な対応ができるのか。十分な衛生用品がない中で、施設で見ていかなければならないのか不安材料は多い。

- ・職員がかなり生活も制限されながら、利用者様へ感染させてはならないと、神経をすり減らして仕事に従事していることが目に見えてわかる。まだ、誰一人と感染者を出していないことが本当に大変なことなんだと全国にもっと発信していきたいし、してほしい。